

令和2年9月

第41号

自治連だより

(自治連 HP : www.yachiyo-jichiren.org/)

加入自治会数 234 自治会
 加入世帯数 51,495 世帯
 (令和2年9月1日現在)

発行元 八千代市自治会連合会
 代表者 栗根秀光
 編集 八千代市自治会連合会
 編集委員会

栗根会長あいさつ



八千代市自治会連合会 会長 栗根 秀光

自治会連合会会員の皆様には、平素より各地区における自治会活動および連合会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期総会の開催中止など自治会活動が制限され、役員をはじめ会員の皆様にはご苦勞をお掛けしております。今後も、感染者が増えている状況の中で「マスク着用」「3つの密の回避」などの感染防止策に加えて、新しい生活様式を実践しながら、自治会活動の工夫をした取組を行ってまいりましょう。

八千代市の人口が3月末に20万人を超え6月末現在20万1千人となりました。連合会未加盟の自治会を含め自治会数は現在250です。しかしながら、自治会加入世帯率は54.5%と低い状況となっております。

自治会連合会としては、何とか多くの市民の皆様が自治会に加入していただきたく、広報活動やPR活動、入会要請を行って参りたいと思っております。

今後、行政はもとより各組織と連携して安全安心で住みよい町づくりを努めて参りますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

服部市長ごあいさつ



八千代市長 服部 友則

自治会連合会の皆様には、日頃より市政全般にわたりご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症につきましても、本年2月に対策本部を設置以降、国・県・医療機関等と連携を密にしながらから、各種対策に当たっております。様々な制約が伴う生活が続くこととなりますが、市民の皆様が第一でございますので、引き続き感染症対策にご協力いただき、この状況を乗り越えていきたいと思います。

また、近年気候変動の影響から自然災害が頻発しており、市民の皆様様の生命・財産を守る防災・減災対策が喫緊の課題であると認識しております。

このことから、強靱な地域づくりを図るため、「国土強靱化地域計画」を策定するなど、防災・減災をはじめとする暮らしの安心・安全の確保などの取組を進めてまいります。

結びに、本市は、本年3月で人口20万人に到達し、大きな節目を迎えました。今後も本市に対する愛着を深めていただけるようなまちづくりを進めるべく、さらなる発展の契機としてまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度事業報告

及び令和2年度事業計画

■令和元年度 事業報告

4月～6月	役員会(2回) 総会 自治連だより編集会議(1回)
7月～9月	自治連だより編集会議(2回) 役員会(1回) 自治連だより第39号発刊 市政懇談会(1回) 副会長会(1回)
10月～12月	市政懇談会(6回) 役員会(1回) 副会長会(1回) 視察研修会
1月～3月	市政懇談会(1回) 協定書調印式 自治連だより編集会議(3回) 役員会(2回) 副会長会(1回) 近隣七市住民自治組織代表者会議 自治連だより第40号発刊

※令和2年度は基本的に令和元年度と同様の事業を計画していますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度総会、視察研修会(又は講演会)及び各地区での市政懇談会は中止といたしました。今後、その他各種事業に関しても、中止、又は延期となる可能性があります。

令和元年度収支決算 及び令和2年度収支予算

<収入>		令和元年度決算	令和2年度予算
区分			
会費		979,720	1,000,000
補助金		300,000	300,000
雑収入		240,006	240,008
繰越金		422,741	188,872
合計		1,942,467	1,728,880

<支出>		令和元年度決算	令和2年度予算
区分			
総務費		141,003	153,000
事業費		1,568,331	1,472,000
負担金		3,000	3,000
弔慰給付金		0	30,000
渉外費		20,716	30,000
交通費		20,545	23,000
予備費		0	17,880
繰越金		188,872	
合計		1,942,467	1,728,880

令和2年度 市政懇談会は中止

八千代市長及び同市幹部と市内7地域の自治会長との間で行われる市政懇談会は、今年も9月から11月にかけて実施することになっておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、全ての日程が中止になりました。自治会連合会の8月役員会で決まりましたのですが、来年1月予定の同役員会との市政懇談会は、開催する予定です。

八千代市自治会連合会令和2年度役員

会長	栗根 秀光 (勝田台一丁目東自治会)
副会長	伊藤 禎造 (ラージュ八千代管理組合自治会)
	中台 巍 (大和田新田上区)
	齋藤 勝廣 (島田台区)
	高橋 壯夫 (米本南自治会)
	小出 正雄 (台町自治会)
	齋藤 知生 (八千代台東町会)
	安原 幸雄 (大沢自治会)
	久保 徹男 (萱田池ノ谷津自治会)
	鈴木 介人 (小坂橋東町会)
	望月 利男 (緑が丘西自治会)
	伊坂 孝志 (高津団地五街区自治会)
	新井 善久 (桑橋区) (防)
	小崎 浩 (北の作自治会) (防)
	岩澤 勝利 (栄町町会) (編)
	星 靖夫 (野村自治会) (防)
	近藤 正夫 (勝田台自治会) (編)
	鎌田 豊彦 (大学町自治会) (編)
	鎌田 豊彦 (米本団地自治会) (編)

「防」は防犯部役員
「編」は編集委員

八千代市防犯組合連合会令和2年度の主な役員

会長	山口 充美 (大和田地区)
副会長	小出 正雄 (村上地区) (自)
	諏訪 隆廣 (大和田地区)
	内田 福司 (高津・緑が丘地区)
	桜井 清久 (睦地区)
	穴倉 泰雄 (阿蘇地区)
	小林 克守 (村上地区)
	林 隆文 (八千代台地区)
	蜂谷 亘 (勝田台地区)

(注) 「自」は自治会連合会推薦



とけない、情熱。
ロックアイス

小久保製氷冷蔵株式会社
 本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

～やちよ情報メールのご活用を～

防災情報、防犯情報、環境情報、火災情報、徘徊高齢者情報、イベント情報等を配信しています。ぜひご活用下さい！

<登録方法>右の登録用 QR コード、または登録用アドレスに空メールを送信してください。「仮登録完了のお知らせ」メールが返信されてきたら、登録手続きをしてください。

○登録用アドレス : yachiyo@sg-m.jp



登録用QRコード

- ◆自治会連合会表彰
本年度は左記の20名の方が受賞者です。
(敬称略)
- ▼自治会推薦
▽大島 勲
(フレッシュユタウン自治会)
- ▽高橋 義春
(大和田新田上区)
- ▽永島 正勝
(大和田新田上区)
- ▽小林 行雄
(大和田新田上区)
- ▽村田 正
(大和田新田上区)
- ▽五十嵐 正彦
(大和田新田上区)
- ▽岩井 文雄
(高津自治会)
- ▽蟹江 寿子
(高津団地自治会)
- ▽石塚 幸子
(高津団地自治会)
- ▽橋本 悦治
(門原自治会)
- ▽後藤 道寛
(米本団地自治会)
- ▽大橋 真知子
(米本団地自治会)
- ▽藤本 元久
(八千代台東町会)
- ▽神田 雄作
(サンコーポ八千代台自治会)
- ▽向井 聖治
(サンコーポ勝田台自治会)
- ▼自治会連合会長推薦
(寿自治会) 卓美
(工藤 繁雄
(北の作自治会)
(成清 直行
(グリーンコープ村上自治会)
(渡邊 源太郎
(村上団地北住宅管理組合自治会)
(飯島 勝
(勝田台自治会)

各地区だより

大和田地区

大和田西小・おやじの会

PTA活動の枠を広げて、地域の子供たちのために独自の活動を続けている「大和田西小学校おやじの会」を紹介します。

当会は、同西小のお父さん同士の輪を広げて、子供たちの「身近な」「役立つ」「楽しい」おやじになりたいとの思いから、平成12年に発足、今年で20年の節目を迎えたユニークな会です。

会員は百人余り。活動主体は現役ですが、OBも常に協力し、現役・OBが一体となって活動しているのが特徴です。

学校の保護者たちの会ということから、「PTAなの？」とか、「保護者会なの？」など聞かれますが、PTAの下部組織ではなく、独立した組織体です。補助金などはなく、活動費は、イベントに出店して得た資金で賄っています。

主な活動は、「学校への貢献」「地域への交流」「会員同士の交流」となります。学校への貢献では、おやじキャンプの開

催、運動会の警備、西小祭りのお手伝い、学校の美化運動や設備補修など。また、毎年春に行うアルプス山(校庭内遊具施設)の修繕活動では、学校の先生方と協力し合って取り組んでいます。

地域への貢献活動は、住宅街「フレッシュユタウン」の夏祭りや餅つきなどのお手伝いのほか、福祉会のイベント協力や八千代ふるさと祭りのパトロールなど。中でも当会の目玉イベントは、「おやじキャンプ」です。災害発生時、子供たちの帰宅が困難になることを想定し、教室等を活用した特設避難キャンプに子供たちを収容しようというイベントです。訓練を通して関係者の防災意識を高め、災害時の対応力などを養う一助になっているものと自負しております。



ます。

八千代以外から移住した会員の中には、地域の事情が分からぬ人が多いので、当会では、そんなおやじ同士を結ぶ場としての役割も果たしております。主な交流は、月1回の定例会や忘年会のほか、ソフトボール、ボーリング、カラオケ、バンドなど。毎年、新たな活動が誕生するほどの活況ぶりです。中でも、定例会では、地域や学校の話が多く取り上げられ、身近な情報に接して非常に役に立つと、会員たちから好評です。

「常に子どもたちと一緒に楽しく」というのが、当会活動の原点です。子供たちと一緒に楽しめるイベントを企画して、地域に密着した「おやじの輪」を広げたいと思います。それに、当会では、常に新しい仲間を募集中です。大和田西小のお父さん、是非、応募して下さい。

連絡先
https://www.c-sqr.net/c/pta_oyaji/

高津・緑が丘地区

緑が丘西自治会の活動報告

平成31年の総会で、電磁的投票制度



新年度事業計画は、会費のキャッシュレス化・ツイッタール実施・HPの拡充・一斉メールシステム導入などを進めたいと思います。なお、議案の説明は、YouTube「緑が丘西自治会」チャンネルで公開しています。



自治会ホームページQRコード

高津東1丁目自治会の活動報告

この1年間は、近年激化の一途を辿る地震、台風・豪雨等の大規模自然災害への対策を中心に活動して参りました。停電時の電力供給・通信手段の確保、生活必需品及び非常食・飲用水の備蓄、防災シート等備品の配備などです。また、隣接する島田自治会との情報共有及び連携強化のため、市主催の合同学習会、防災マニュアルの協同策定などによって親睦を深めて参りました。さらに、コロナ禍における緊急避難の手順、避難所での空間確保、自治会内での感染予防・防疫対策にも力を注いでおります。今後、想定外の事態が起こっても極力対処できるように努めて参る所存です。

長い間、懸案になっていた諸事項が、順次解決しましたので、懸案問題その後について報告します。

△懸案その1▽
国道16号線島田台交差点の改善工事は、令和2年8月14日を以って完了しました。当初、地権者の協力が得られず、用地交渉は10年余に及びましたが、それもやっと解決、民家も移転されました。さらに、同交差点には、千葉方面に向かう右折レーンも実現しましたので、渋滞は解消されるはずですが、行政をはじめ、関係者のご努力に感謝申し上げます。

睦地区

これまで以上に会員相互の関係や周辺自治会との協力・連携を深めながら、何とか乗り越えて参りたいと思います。



海鮮うまいもんや

つぼり 勝田台店
Tel. 047-484-7147

郷土の発展と共に歩む
創業昭和2年

建築・設計・施工

周郷建設株式会社

会長 周郷紀男
代表取締役社長 周郷寿雄

八千代市大和田新田406

TEL 047-450-3024(代)
FAX 047-450-0576

【住所】
本格うなぎ専門店
八千代市
大和田新田423-62

【営業時間】
11:00~15:00
17:00~20:00
(金・土・日・祝日は
21:00まで)

047-458-8355(水曜日定休)

△懸案その2V
陸北保育園の屋根、外壁の修繕は、令和2年3月に完了。雨漏りのする錆びついた屋根、外壁など見ても無残な建物でしたが、綺麗な保育園に生まれ変わりました。



△懸案その3V

農免道路の街路灯取り付け工事も、全て終了しました。昼間でも薄暗い危険な道路が、明るい道路になり、安心して利用できる状況です。

△懸案その4V

仲木戸自治会住民にとって不便な交差点になっていた緑が丘交差点の改善工事は、5差路交差点として完成しました。これにより、自治会住民の交差点利用は、何の障害もなく、スムーズに出入が出来るようになりました。

△懸案その5V

最大の課題となっている吉橋地区寺台の県道61号線・八千代西高校入口の右折レーンの新設工事は、残念ながら未解決です。同工事は、石神川の改修工事と一体となって進められておりますが、レーン新設に伴う用地買収はこれからという段階です。完成までにはまだ何年かかかりそうです。関係当局は「朝夕の交通渋滞が激しい場所なので早期完成に向けて努力したい」とのことです。

阿蘇地区

施設一体型小中一貫校で令和4年4月開校へ！

阿蘇・米本地区の小中一貫校問題は、当初案の施設一体型一貫校として、令和4年4月からスタートすること、と決着しました。この夏、地元説明会で市教育委員会が明らかにしたものです。それにより、阿蘇中の既存校舎(鉄筋4階建て)を改修し、そこに阿蘇小、米本小、米本南小の3校を総合し、4校児童生徒による小中一貫校とする方針です。公立校の小中一貫校は、八千代市で

は初めて、千葉県内でも、市川1校・成田2校に次いで4番目です。

開校時の児童生徒数は、概算で中学生150人、小学生350人の計500人。これを中学校6学級、小学校12学級に分けて、新しい授業に取り組みことになりました。そのため、教育委員会では、4小中の教職員、保護者、地域関係者、教育委員会事務局職員による「設立準備委員会」を早急に立ち上げ、学校運営方針、登下校時の安全対策、3小学校の跡地活用、新しい学校名・校章・校歌などを協議することです。

この小中一貫校計画が、地元で初めて提示されたのは平成29年1月。当初案は、阿蘇中の既存施設のほかに特別教室と小体育館を新設し、4小中学校を統合した一貫校を実現させる計画でした。しかし、この案に対して、関係者の間から通学問題などで異論が出たほか、市の財政事情もからんだため、教育委員会は、当初案

を断念、平成31年3月、「中学校は阿蘇中に、小学校3校は米本南小に統合する施設分離型一貫校案」を地元で再提示しました。

ところが、この分離案にも異論が出て、もめました。特に、反対が強かったのは阿蘇小の存続を要望する住民たちです。「130年の伝統を誇る阿蘇小の廃止には、納得できない」という地元感情が強かったからです。教育委員会では、反対を押し切つてまで強行するつもりはありません。結局、この再提案も立ち往生してしまいました。

そこで、何とか事態を打開させようと、4小中PTA連絡協議会が、今年1月、「阿蘇中学校に施設一体型小中一貫校を実現して欲しい」と、市議会に請願書を提出したのです。この請願書は、賛成多数で採択されました。この議会決議を受けて教育委員会は、同請願書通り、阿蘇中に小中一貫校を実現する方向に踏み切ったというのが、今回の一連の経緯です。小中一貫校問題が地元で提示されてから、5年ぶりに実現することになりました。

村上地区

上高野工業団地工場協議会について

上高野工業団地は、八千代市では2番目の工業団地として昭和43年7月に造成され、工場が進出しました。そして、進出企業の共通のテーマを話し合い、かつ、親睦の場として発足したのが同団地工場協議会です。当初の加盟社は15社、現在は46社です。

業種は、製造業、サービス業、食品、物流倉庫、医療など幅広い分野に及んでおります。今回、これら多彩な企業による協議会を取り上げたのは、会員相互の連帯強化ばかりでなく、地元自治会をはじめ地域や市との連携を深め、特に地域貢献に寄与している模範的な組織だからです。同協議会は、総務部会・厚生部会・安全衛生部会・環境部会・広報・渉外部会の5つの部会活動を通して、諸問題の調査研究事業に取り組んでおります。その中でも特筆されるのは環境保全対策です。具体的には、高野川の水質保全活動です。毎週1回、同川の水質確認調査を行い、不純物やオイル

等で汚染されていないかなどを綿密に調査するほか、汚染に備えてオイルフェンスを準備するなど、汚染物を最小限に食い止める対応を常に心掛けております。

また、目視では確認できない水質については、年に1回、水質分析を専門業者に依頼し、汚染原因の物質が含まれているかどうかを確認しています。そのうえ、水質保全のために定期的なパトロールを行い、同川の状況を適時確認し、異常発生の際には、即時に対応できる体制を整えているという徹底ぶりです。このように、同川の水質保全に万全を期しているのは、工場排水によって同川が汚染されないように、責任感と使命感をもって臨んでいるためだそうです。

一方、各部会とも「カラオケ大会」や合同会社、八千代台東口商店会、各自自治会ボランティア、そして八千代台東小学校六年生の児童100余名による「ひまわり大作戦」だけは挙行されました。600株ほどのひまわりの苗を一株ずつ丁寧にエポラ通りの花壇に植栽し、夏の街を賑やかに演出したのです。



八千代台地区

東二小解体工事始まる！

今夏は、コロナ禍のために八千代台地区の3つの夏祭りが全て中止となりましたが、そんな中でも八千代台まちづくり合同会社、八千代台東口商店会、各自自治会ボランティア、そして八千代台東小学校六年生の児童100余名による「ひまわり大作戦」だけは挙行されました。600株ほどのひまわりの苗を一株ずつ丁寧にエポラ通りの花壇に植栽し、夏の街を賑やかに演出したのです。

「安全衛生講習」など、各種のレクリエーションや研修会・講習会なども活発に行い、会員相互の親睦や地域の活性化に努めています。八千代市が、昭和42年に市制施行した当時の人口は、41,574人。現在では20万人を超える市に成長しましたが、これには工業団地の存在もかかわっていると言えます。当自治会も、同協議会とともに地区の発展に寄与し、「ここに住みたい、住み続けたいまち」の実現に向けて取り組んで参ります。

洗面化粧台の下で水漏れしている。蛇口からポタポタ水が漏れている。トイレが詰まって流れない。

こんな時、おまかせください。

当社は水周りのホームドクターとして、ベテランスタッフが地元ならではのサービスを迅速丁寧に提供させて頂いております。

株式会社長岡工作所

八千代市上下水道指定工事店 八千代市萱田 2285 番地

TEL 047(483)4051
FAX 047(484)9047

http://www.109.gr.jp/nagaoka/
当社は地域安心ネット109の会員です。

安心という明日をお約束します

北総警備保障株式会社

取締役社長 宮崎 武則

八千代市緑が丘1-1-1

TEL 047(480)0708 FAX 047(480)0688

快適な住まい 快適な生活をあなたに

古川建商株式会社

マンション/リニューアル/住宅リフォーム
(玄関ドア・窓サッシ・手すり・その他)取替工事

〒276-0023 千葉県八千代市勝田台 1-43-9

TEL : 047-482-1478
FAX : 047-482-1448

フリーダイヤル : 0120-82-0814

ホームページ : http://www.furukawa-kensho.com



説明会では、校舎解体に伴う話題に関心が高まり、振動騒音の問題や使用アスベ...

さて、本題の八千代台東第二小の校舎解体工事の件に入ります。同小は、昭和53年、人口急増でマンモス校になった八千代台東小から「第二小」として分離...

閉校後の校舎は、暫く放置され、廃墟同然の状態でしたが、二年前に「東二小跡地利活用ワークショップ」がスタート。昨年9月号の自治連だよりでお伝えしたように、地域の声を反映して、平時は住民同士の交流を進め...

「勝田台自治会」 マスクが手に入らないで困っている会員を見かねた当自治会の事務職員が、マスクを作って会員に無料配布しようとする...

「二丁目西自治会」 会費徴収を行う班長から「徴収するのは怖い」という声が出たので、今年度は会費徴収なしで予算をやり繰りすることにしました。繰越金と事業費の調整によって、何とかしのげるからです。

「七丁目自治会」 一時中止していたパトロールを7月から再開しました。と言っても、役員だけの限られた人数によるパトロールです。

「昭和自治会」 当自治会は、交通の激しい16号線沿いに面しているためか、通りすがりに猫を棄てる人や空き巣を働く不届き物もいて、困っております。そこで、自己防衛のために防犯カメラの設置を考え、目下、市に補助を求めているところですが。

勝田台地区

コロナ禍の自治会活動報告

非常事態宣言解除後の7月12日、勝田台連合自治会会長会...

「八勝園自治会」 カラスと格闘中です。ネットをかけてもダメ。あの手この手で知恵比べしてあります。「何とか、いいアイデアを」と、目下、苦吟中です。

「エルジェントヒル勝田台自治会」 集会所が困難な時代なので、回覧や会館に集まる従来の方式を変え、回覧WEB、LINE、集会↓TEAM S、ZOOM等の活用が必要かと思えます。そこで、目下、ITを活用した効率的なコミュニケーションの在り方を検討中です。

「緑町自治会」 高齢者が多いので、回覧板を回すことを嫌がったり、会費集めなどにも苦勞しました。それに、避難する場合は、分散型避難が望ましいと考え、自治会館も避難場所に活用すること...

「勝田台西自治会」 高齢化のために防犯パトロールの要員不足やスクールガードの希望者が少なく、地域や学校のニーズ...

編集後記

コロナ禍により、八千代ふるさと親子祭りをはじめ、各地域の夏祭りなどのイベントが軒並み中止となったばかりか、各地区の自治会総会も、ほとんどが中止、自治会連合会の定期総会も中止せざるを得ませんでした。そのため、今回は235の自治会長あてに五項目の総会議案を直接送付し、在宅で審議して頂くという異例の措置で臨みました。その結果、議案の賛否に対して...

84%の自治会長からハガキによる回答を頂き、賛成多数で可決しました。会員の皆さんに本紙面を通じてご報告致します。それに、さる4月、自治活動に対する市補助の見直しに関する要望書を服部市長と木下市議会議長に提出しましたので、この件についてもご報告致します。要望の趣旨は、自治活動関係の市の補助を近隣他市並みに見直しを欲しいという内容です。具体的には、当自治連に対する補助の見直しなどです。要するに、自治活動に対する八千代の補助制度は、近隣他市と比べて最低水準になっている現状を踏まえ、他市並みに補助の在り方を再検討して欲しいという要望です。これに対して、市側は「近隣市の状況や本市の財政状況を含め、総合的に勘案して補助の在り方を検討します」と回答しておりますので、新年度予算に良い形で反映されることを期待しているところです。各自治会とも行政に対しては積極的に協力する方針で臨んでおります。例えば、市のお知らせ文書などは、自治会組織を通して皆さんのお手...

元に届けられるのがほとんどです。このような行政関連文書は、年間三十数回に及びますが、仮に自治会を経ず、市が84円の切手を貼って直接郵送するとなると、切手代だけで年間1億数千円もかかります。自治会は、その分だけ市の予算削減に貢献しているはずですから、市側もそうした実情も考慮して自治活動に対する理解を深めて頂きたいというのが、自治会関係者共通の思いです。本紙9月号は、例年なら各地区のイベントで紙面が賑わうところですが、そのイベントの中止で編集作業は苦勞しました。しかし、苦勞した甲斐あってか、例年とは一味違った内容の紙面が出来上がったと、自画自賛しております。末筆になりましたが、小久保製氷冷蔵株式会社をはじめ、各企業の皆様には、コロナ禍で厳しい経営状況にも拘わらず、本紙広告にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、会員の皆さんには、コロナには十分ご用心され、一日でも早く元の生活に戻れますよう願っております。(粟根)

焼肉赤門 勝田台店
情熱ランチ 600円〜
毎日 11:00 ~ 11:30
営業時間 11:00 ~ 23:00 (ラストオーダー 22:00)
住所 八千代市勝田台 1-13-12
TEL 047-484-4129

一日葬・家族葬・直葬
専用式場完備の当社へお任せください
株式会社 安宅
株式会社 安宅
0120(76)9494
八千代市ゆりのき台1-7-1

地元を大切に、地元と伴に
電気工事設計・施工
株式会社 小池電機
代表取締役 小池康博
〒276-0047 千葉県八千代市吉橋1780番地
E-mail info@koikedenki.co.jp
TEL 047-450-7434 FAX 047-459-1019
◎見積り無料・緊急時24時間対応にて行っております。